

定期監査結果報告書

日 監 第 1 号
令和 4 年 1 月 21 日

日野町長 堀江 和博 様
所属長 総務課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎
日野町監査委員 西澤 正治



地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および
監査場所 令和3年12月27日（月）午前9時20分～午前10時40分
日野町役場 4階 委員会室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 総務課
4. 監査対象 総務課の分掌する事務全般について
主たる審査事項
 - 公共施設等総合管理計画と個別施設計画（長寿命化計画）の整合性について
 - 人事管理の現状と課題について（職員の人材育成と勤怠管理について）
5. 監査手続 令和3年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監査の結果 日野町公共施設等総合管理計画(平成29年3月策定)の下位には、施設類型ごとの個別施設計画(長寿命化計画)の策定が位置付けられており、現在、公共建築物(学校、庁舎等)、インフラ資産(道路、上水道等)で21施設の計画が策定されている。令和3年度において、総務省からの指針、通知に基づき個別施設計画等を反映した総合管理計画の見直しを行っているところである。当業務についてはコンサルタント会社へ委託を行っているが、一部の個別施設計画策定で指摘を行った問題点も踏まえ、庁内全体で再度検討と共有を行い、町の意見が十分反映されたものとなるように取り組まれたい。
人事管理について、近年、団塊世代をはじめとする大量退職に伴い、経験の浅い新規職員の比率が高くなっている。一方、住民ニーズの多様化や高度化、更には官民共創等新たなまちづくりに向けて組織全体で職員のスキル向上、人材育成に結びつく取り組みもされているが課題も多い。計画的な職員採用や組織力の向上を図り、職員がやる気と誇りを持って職務に精励できる環境整備と人材育成に努められたい。